国際ビフレンダーズ　東京自殺防止センター　相談ボランティア募集

【活動の概要】

　自殺防止センターは、1978年に大阪で活動を開始した民間のボランティア団体です。法人格は特定非営利活動法人（NPO）です。　人生に悩み苦しむ人々の叫びに耳を傾け、援助するため、年中無休で電話、面接、訪問、手紙による相談を受けており、訓練を受けたボランティアがその任に当たっています。特定の宗教、思想とは関係ありません。

　東京では、1998年7月から活動を開始しました。現在、毎日夜8時から翌朝6時までの10時間を４本の電話で対応しています。ボランティア数が増えるに従って、さらに相談時間帯を延長することを計画しています。

【参加条件】

　原則として、年齢が満20歳以上の男女で心身共に健康な人。自分を受容し、精神的に安定していること。

人を援助する一番大きなことは「聴く」ことです。聴くことで、相手の一番つらい気持ちに寄り添うことが出来る人は、援助できる人です。ただし、感受性を磨き、聴く訓練が必要となります。そのために、国際ビフレンダーズで定められた訓練を設けています。

　また、申し込み時点で秘密厳守の誓約をしていただきます（辞めた後も有効）。

【参加の動機について】

　「私は何故自殺防止センターのボランティアとして参加したいか」と題して、所定の用紙に記載し、ボランティア訓練申込書と一緒に提出していただきます。

【訓練方法】

　国際ビフレンダーズが定める研修内容に従って、体験学習を中心に進めます。第一段階では、グループによる体験学習を、別表の日程で11週間学びます。第二段階では実習と個人指導に移りますが、実習を受けられるかどうかは、体験学習が終了後に決定します。

【訓練日程】

　別表予定表を参照

【活動条件】

* 認定後は、月に3回、電話相談の担当に入ること。深夜の時間帯になるため、家族の了解が必要。
* 国際ビフレンダーズの原則に従い、活動や研修に参加すること。センターとして、ボランティア保険に加入しますが、交通費、手当などは一切ありません。

【問合せ・申込書送付先】

〒169-0072　新宿区大久保3-10-1　東京自殺防止センター TEL：　03-3207-5040

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 FAX：　03-3207-5098

【費用】

受講料： 3万円

但し、研修の途中で辞められた場合でも、受講料の一部または全額を返金しません。

（学生の方は割引料金がありますので、希望する方はお申し出下さい。）

■ 第53期　ボランティア基礎研修　日程

**2017年1月17日～3月28日（毎週火曜日　19:00～21:30）**

研修に先立ち、当センターの活動を知っていただくために、

**基礎研修説明会を開催します。**

**日時　12月9日 (金)、14日（水）、１月10日（火）19時～21時**

**会場　東京自殺防止センター　Ｂ室**

**いずれかにご参加ください。研修に参加される方は、この時、個人面談をいたします。別紙、ボランティア訓練申込書を持参されるか、事前にwebフォームから送付をお願いします。**

※研修参加希望者で基礎研修説明会に出席できない方はあらかじめご連絡下さい。

　　研修日程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第1段階　グループ研修（10月4日～12月13日） | | |
| 第1回 | 1／17 （火） | オリエンテーション  BWの理念・原則・活動方針・使命・価値基準  サマリタンズ的傾聴  自殺に至る感情への探求  相談関係の持ち方  相談の手段　面接　緊急訪問　手紙相談  コーラーのサポート  フォローアップ  などを、ロールプレイを中心に体験的に  学びます。 |
| 第2回 | 1／24　（火） |
| 第3回 | 1／31　（火） |
| 第4回 | 2／7　　（火） |
| 第5回 | 2／14　（火） |
| 第6回 | 2／21　（火） |
| 第7回 | 2／28　（火） |
| 第8回 | 3／7　　（火） |
| 第9回 | 3／14　（火） |
| 第10回 | 3／21 　（火） |
| 第11回 | 3／28　（火） |  |
| 第2段階　スーパービジョン研修（2017年4月～2017年8月） | | |
| ・グループ研修終了後「電話実習」に入る。但し自殺への問いをして、相手の  訴えを傾聴出来ることが条件。  ・実際のシフトに従事しながら個人指導を受ける。（スーパービジョン研修）  10回以上受ける。（2017年8月までには終了できるように） | | |
| 第3段階　認定・登録 | | |
| ・所定の研修を終え、個人面談後ディレクターが認定し「相談ボランティア」として任命し、正式に登録。相談活動に月回の担当をする。 | | |

* 認定者は 20時～翌朝6時の10時間を分担して担当。
* 1回の担当時間は4時間
* A 20:00～0:00　B 22:00～2:00　C 0:00～4:00　D 2:00～6:00
* A, B, C, Dの4シフトのうち、C, Dシフトを含めて月に3回担当すること。

ボランティア訓練申込書

**私は、自殺防止センターの活動に参加したいので申し込みます。**

**センターの相談業務に携わるに際して秘密保持を約束いたします。**

申込日　　　　　　年　　　月　　　日

(ふりがな)

　氏　名　：

　生年月日：　　　　　年　　　月　　　日

　住　所　：　〒

　自宅最寄り駅：

（写真を貼って下さい）

サイズは問いません

　自宅電話：

　携帯電話：

　メールアドレス：

　職　　業：

　家族構成：

　特技(趣味)：

備考

（別紙**「参加の動機：私は、何故自殺防止センターのボランティアとして参加したいか」**と併せて提出して下さい）

**参加の動機：**

**「私は、何故自殺防止センターのボランティアとして参加したいか」**

記入日：　　　　年　　　月　　　日　　＠

氏　名：　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠

（※この用紙は「ボランティア訓練申込書」と併せて提出して下さい。）